



宿敵(?)ワールドチームをバスターとするRCMカー。レースの序盤ではトップに立つ場面もあったのだが...



ホームストレッチを駆け降りるマシンたち。路面状況は刻々変化し、午前と午後では走りが全く違ってくる



ピットでモーター冷却スプレーの冷気がもうもうと上がる。多数のチームがモーターを複数プロセッサ

古巣「のうてんき」旧メンバーに応援を仰いだ本誌・大出の「RCMwithのうてんき」初挑戦の壁は厚かった



午前の部で各車を苦しめた特設テーブルトップ・ジャンプ。思い切り飛ぶとマシンに大きなダメージが及ぶ

第8回りんごじゃむ5時間耐久レース

本誌・大出の挑戦実らず
 04年7月18日●長野県飯山市／斑尾高原ペンションりんごじゃむサーキットで開催された。8回目となる伝統ある大会だけに、地元長野だけでなく、東京、静岡、新潟など、各地から全10チームが参集。5時間後の栄光のチェッカーを目指して熾烈な戦いが展開された。

競技は午前中に2時間半、昼食をはさんで午後2時間半、それぞれ逆回りで行われ、合計周回数で順位を決定するもの。普段は取材ばかりの本誌・大出も、主催のりんごじゃむオナー・大高氏のお誘いに甘えるカタチでエントリーした。

午前中の第1ヒートは、序盤、本誌チームが飛び出し、一時は2位以下を20周以上引き離れたが、ピジターの悲しさ、防塵の不備からギヤに何度も小石が詰まり、ズルズルと後退。下馬評が高かった地元のチームマッドがトップでゴールした。

路面が乾いてグリップの落ちた午後からの第2ヒートも、午前中と同じくチームマッドがほぼノートラブルで快走。2位にも常連のワンダフルママが、3位にはFF車で淡々と走ったミスファイヤーが入賞した。



5位 童楽倶楽部 アルシオンGT 864周



1位 チームマッド TA04 971周



6位 リアル・ドール M03L 836周



2位 ワンダフルママ TA04 942周



7位 TMCwith中嶋企画 TT01 748周



3位 ミスファイヤー FF02 936周



10位 アナハイムメカニクスレーシング TA01改 549周



9位 オーテックタナカ TA04 608周



8位 RCワールド TA04 637周



4位 RCMwithのうてんき MR4ラリー 920周